

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church
四旬節第6主日 6th Sunday of Lent

(ヨハネ 12:24)

(Jn 12:24)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449
<http://kasaicc.net/>



主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)
日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事予定：

献堂 50 周年記念事業第 7 期(7 月～12 月)献金報告

2018 年第 8 期報告 (2018 年 2 月末現在)
申込者数：40 名 (目標：200 名)
献金合計：1,715,000 円(目標：3,000,000 円) 1 期からの合計は 20,881,872 円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお問い合わせください。

50 周年ロザリオの祈りの報告(2017 年分)

2 月は 5 名 102 環です。累計 15 名 225 環です。2018 年も 3,000 環が目標です。よろしくお願い致します。(50 周年委員会)

聖書朗読会

聖書朗読会は原則毎月第 4 日曜日のミサ後 11:30 より小聖堂で行っています。次回は 4 月 29 日(日)11 時 30 分からです。たくさんの方の参加をお待ちしています。(宣教部:シスター植木)

十字架の道行き

3 月 23 日(金)の午前 10 時からです。

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals 20,881,872 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は 4 月 19 日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に！ 皆様ご参加下さい。

教会学校黙想会

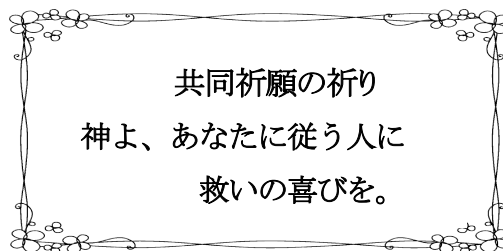
3/21 (水・祝) に教会学校の黙想会を行います。ゆるしの秘跡を受けてご復活までの準備をしましょう。みなさんぜひご参加ください。

一粒会より

3 月 11 日一粒会総会の資料と、一粒会のしおりを入手しましたので、ご自由にお持ちください。「一円玉献金」を続けていますので引き続きご協力をお願い致します。(内村)

これからの主な予定

3 月 21 日(水)	教会学校黙想会	9:00~
3 月 25 日(日)	枝の主日	
3 月 28 日(水)	フィリピン共同体の黙想会とミサ	
3 月 29 日(木)	聖木曜日	19:00 ミサ
3 月 30 日(金)	聖金曜日	19:00 典礼
3 月 31 日(土)	復活徹夜祭	19:00 ミサ
4 月 01 日(日)	復活の主日	10:00 16:00 ミサ



今週の掃除は3月31日(土)
グループです。皆さまご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty March 31st Saturday
Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル**2枚分(約60cm)**あけて並べて下さい。

献堂 50 周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行っていきたいと考えています。ご協力をお願い致します。

『 四 旬 節 第 5 主 日 』 B 年

今日の福音 ヨハネによる福音 (12 : 20 - 33)

さて、祭りのとき礼拝するためにエルサレムに上って来た人々の中に、何人かのギリシア人がいた。彼らは、ガリラヤのベトサイダ出身のフィリポのもとへ来て、「お願いします。イエスにお目にかかりたいのです」と頼んだ。フィリポは行ってアンデレに話し、アンデレとフィリポは行って、イエスに話した。イエスはこうお答えになった。「人の子が栄光を受ける時が来た。はっきり言っておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。自分の命を愛する者は、それを失うが、この世で自分の命を憎む人は、それを保って永遠の命に至る。わたしに仕えようとする者は、わたしに従え。そうすれば、わたしのいるところに、わたしに仕える者もいることになる。わたしに仕える者がいれば、父はその人を大切にしてください。今、わたしは心騒ぐ。何と言おうか。『父よ、わたしをこの時から救ってください』と言おうか。しかし、わたしはまさにこの時のために来たのだ。父よ、御名の栄光を現してください。」すると、天から声が聞こえた。「わたしは既に栄光を現した。再び栄光を現そう。」そばにいた群衆は、これを聞いて、「雷が鳴った」と言い、ほかの者たちは「天使がこの人に話しかけたのだ」と言った。イエスは答えて言われた。「この声が聞こえたのは、わたしのためではなく、あなたがたのためだ。今こそ、この世が裁かれる時。今、この世の支配者が追放される。わたしは地上から上げられるとき、すべての人を自分のもとへ引き寄せよう。」イエスは、御自分がどのような死を遂げるかを示そうとして、こう言われたのである。

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to John (12 : 20-33)

Dying to give life to others

Among those who went up to worship at the festival were some Greeks. These approached Philip, who came from Bethsaida in Galilee, and put this request to him, "Sir, we should like to see Jesus." Philip went to tell Andrew, and Andrew and Philip together went to tell Jesus. Jesus replied to them:

"Now the hour has come for the Son of Man to be glorified. I tell you, most solemnly, unless a wheat grain falls on the ground and dies, it remains only a single grain; but if it dies, it yields a rich harvest. Anyone who loves his life loses it; anyone who hates his life in this world will keep it for the eternal life. If a man serves me, he must follow me, wherever I am, my servant will be there too. If anyone serves me, my Father will honor him. Now my soul

is troubled. What shall I say: Father, save me from this hour? But it was for this very reason that I have come to this hour. Father, glorify your name!”

A voice came from heaven, “I have glorified it, and I will glorify it again.”

People standing by, who heard this, said it was a clap of thunder; others said, “It was an angel speaking to him.” Jesus answered, “It was not for my sake that this voice came, but for yours.

“Now sentence is being passed on this world; now the prince of this world is to be overthrown. And when I am lifted up from the earth, I shall draw all men to myself.”

By these words he indicated the kind of death he would die.

This is the Gospel of the Lord

【 召命を求める祈り 】

「あなたがたが、わたしを選んだのではない。

わたしが、あなた方を選んだ」(ヨハネ15・16) と仰せられた主よ、
使徒の心をもってみ国のために働く人を選び、お送りください。

人々のために自分を捨ててキリストに従う人、

新しい天と地のために、清い心で聖母に倣う人、

福音を証しするために、十字架を担う人、

若者の救いのために主に倣う人、

悪は避けながらも、悪人の救いに歩み寄るひと、

ほほえみで周りを照らし、愛の心で皆を温める人、

神を信じ、人々に自分を開く人、

一粒の麦のように地に落ちて死に、豊かな実を結ぶ人、

主よ、このような人々を数多く選び、あなたの畑に遣わし、

主と共に働かせてくださいますように。

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

